県政に活力！ 地域にぬくもりを！

長崎県議会議員

山口はつみ だより No.26

やまぐち　はつみ

平成23年８月　発行責任者：山口初實　編集責任者： 髙田祐樹

改革21議員団14名の闘士

暑中お見舞い申し上げます。皆様にはお変わりなくこの酷暑を吹き飛ばしお元気でお過ごしのこととお喜び申し上げます。

今年の夏は例年にも増して熱中症が多発していると伝えられています。くれぐれもお身体ご自愛頂きますようにご祈念申し上げます。

連立会派で県政をリード！

さて４月の統一自治体選挙から３カ月が経過し選挙後初の６月定例会も終了し改選された議員団のもと新しい県政がスタート致しました。

今回の６月定例県議会は長崎県政史上初の３連立会派が設立され、連立会派が県政をリードする状況の中で議会運営が推進されたところです。

具体的には議長、副議長及び４つの各常任委員会の委員長も連立会派から選任され、新しい長崎県の県政推進が県政改革を主眼として進められたところです。

特に特別委員会には、文字通りの「県政改革特別委員会」が新たに設置され、これまでの県政推進の検証を行い、疲弊した悪しき流れを断ち切り、活力を取り戻し溌剌とした長崎県に立て直さなければなりません。

総務委員長の決意！

私は、総務常任委員会の委員長として、その任にあたり小森副委員長をはじめ連立会派の委員各位の絶大な協力の中で具体的に委員会をリードさせていただきました。

総務委員会は、多数の部局を担当し、行財政改革、重要施策の企画立案と政策評価、総合交通、文化観光振興対策、そして合併市町への支援など、県政の重要課題に取り組むことになります。

特に喫緊の重要課題としては九州新幹線西九州ルートの建設促進と諫早～長崎間の早期着工、県内経済に活力を取り戻すためのアジア国際戦略、「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の世界遺産登録推進、「長崎ブランド」の国内外への販路拡大などがあります。

これら諸課題の解決に向け活発な論議を展開し県民皆様の期待に応えていきたいと決意を致しているところです。

今後共に、ご指導、ご支援をよろしくお願い致します。

長崎県議会議員　山口 はつみ

君の夢、はばたけ今、ながさきから

2014年長崎国体・スローガン

東日本大震災、被災地ボランテイアに参加！

６月22日（水）～25日（土）　陸前高田市・大船渡市・釜石市・住田町で活動！

県議会議員有志は東日本大震災で未曾有の被害を被った岩手県へ出向いた。

長崎県は、過去に於いて諫早大水害、長崎大水害、雲仙普賢岳噴火災害など大規模の災害を経験致しましたが、その都度、全国の皆様より暖かい励ましや力強いご支援をいただきました。

その結果いち早く復興を遂げることができました。

私たちはその体験を生かし、感謝の気持ちを忘れず、被災地や被災者の皆様に少しでもお返しをしたいと思い、被災地の岩手県へ出向きました。

今回のボランテイアは議員の有志で編成し、個々の行動も束縛せず参加できる日時にやれることを民間人の立場（議員の肩書なしで）でやろうということで各々スケジュールを調整したところです。

住田町の小学校の廃校舎に寝泊りし被災地に出向きボランテイア活動を展開しました。

【1日目】住田町の仮設住宅を視察

私たちの先着グループは先ず住田町の町長に面会し、「いち早く仮設住宅を設置し周辺市町の被災者の受け入れを実施された」状況を調査、見学した。

【2日目】大船渡市の炊き出しボランテイアに参加

早朝に震度5弱の地震が発生し、地震警報及び津波警報が発令されたため屋外作業は中止となり、大船渡市の市民会館［リアスホール・避難所］での炊き出しボランテイアに参加。

私は楠議員と一緒に周辺避難所（碁石海岸の公民館など）への食事の配達手伝い及び市民会館での配膳、ゴミ捨て等を手伝う。

夕方陸前高田市の仮庁舎に出向き市長より被災状況及び復旧、復興について説明を受ける。

（市庁舎は大津波で壊滅している。市長は大震災で奥さんを亡くされている。）

【3日目】釜石市の民間ボランティアを訪問

被災者救援物資の集約及び仕分け状況について現地見学及び説明を受ける。

（住田町～釜石市～大船渡市～陸前高田市と移動。海岸沿いの街並みは民家も学校も工場も公共施設も田畑も壊滅状態。目につくのは瓦礫の山と廃車となった車の捨て場）

【4日目】仙台空港より帰崎

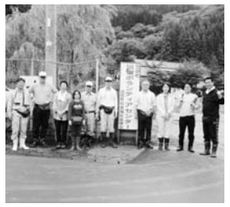
仙台空港は大津波により浸水しており復旧改修作業を実施中であった。

ボランティア同僚議員と

壊滅状態の大船渡市商店街

地盤沈下し水没した
陸前高田市営野球場

大船渡市碁石海岸公民館
避難所スタッフと



災害ボランティアセンター
（岩手県住田町）

コラム江戸町

▼各県の県議会対抗野球大会が８月５日～６日に大分県で開催されます。毎年各県持ち回りで開催され、過去３度１回戦敗退の長崎県チームですが、昨年は見事に準優勝となり地元開催に花を添えることができました。今年は４月の改選により若手の有望新人が加入しており、チーム力がアップしています。炎天下での試合になりますが元気な長崎県をアピールしてきます。

ガンバレ長崎！

▼長崎国体カヌー競技の開催地である諫早市多良見町で「カヌーフェスタ・イン・たらみ」を開催しました。

諫早市内の小・中学生１３０名が参加してくれました。

この中からインターハイや国体そしてオリンピックなど国際大会で活躍する選手が育って欲しいと地元たらみカヌークラブ会長としては願っているところです。

ご相談はお気軽に！

長崎県議会議員
山口はつみ
事務所：TEL･FAX 0957(43)2800
自　宅：TEL･FAX 0957(44)1003
携　帯：０９０（２５１４）９８３５
E-mail:hatumi@mrh.biglobe.ne.jp

6月定例県議会報告

一般会計補正予算 24億5500万円を可決！

定例県議会は6月27日から7月19日までの23日間で開催。東日本大震災の関連事業費約6億6400万円を含む総額約24億5500万円の一般会計補正予算案など予算議案2件、条例議案9件、事件議案11件、人事案件2件、専決事項13件等、37議案を原案通り可決、承認、同意し閉会した。

退任する藤井副知事の後任に国土交通省大臣官房調査官であった石塚孝氏を選任した。

尚、玄海原発に係る緊急決議については議長及び議運メンバーで佐賀県、及び九州電力本社に出向き直接提出し、趣旨を直に伝えた。

補正予算に計上した主な事業

☆東日本大震災への対応

東日本大震災に対応するため、被災幼児児童生徒への修学支援など国の第一次補正予算を踏まえた経費のほか、本県独自の取り組みとして、職員の派遣などの被災者・被災地に対する支援に要する経費、観光・物産における新たな需要の喚起策などの震災の影響に伴う緊急的な経済対策に要する経費、企業誘致対策や地場産業活性化対策などの震災リスク対策を通じた県内産業の振興に要する経費を計上しています。

東日本大震災に対応する経費（補正後予算）

(1)被災者、被災地に対する支援 …約3億80百万円

- 東日本大震災職員など派遣事業（県、市町合同チーム）……約46百万円
- 東日本大震災職員など派遣事業（医療救護、健康相談チーム）…約76百万円
- 生活福祉資金貸し付け事業費 …約1億00百万円
- 環境新エネルギー製品等導入支援事業費 ……約4百万円
- 被災幼児童生徒就学支援事業費 …約9百万円

(2)震災の影響に伴う緊急的な経済対策

- 離島国際航路・航空路緊急対策事業費 ……約1億45百万円
- 食と観光の融合による観光拡大推進事業費 ……約23百万円
- 東アジア新市場拡大推進事業費 ……約70百万円

(3)震災のリスク対策を通じた県内産業の振興 ……約32百万円

- 東北長崎水産加工連携事業費 …約1億39百万円

☆その他（補正後予算）

(1)地域防災計画の見直し

- 一般防災対策費約 ……66百万円
- 緊急雇用創出事業臨時特例基金事業費 ……約72億88百万円
- ふるさと雇用再生特別基金事業費 …約34億31百万円

★採択された意見書

①地方財政の充実強化について

②公共輸送機関の存続に向け、ＪＲ九州等に係る経営支援策について

③３５０万人のウイルス性肝炎患者の救済について

④未来を担う子どもたちの教育を守る義務教育費国庫負担制度の堅持について

⑤国営諫早湾干拓事業潮受堤防排水門の開門反対及び開門実施方針の見直し等について

★採択された動議

①石木ダム建設推進に関する決議

総務委員会報告

集中審議を行う！

「長崎県地域防災計画について」及び「玄海原子力発電所の再稼動問題について」をテーマとして総務委員会集中審議を行った。

(1)玄海原子力発電所の現状と3月11日以降の対策

★参考人招致：九州電力株式会社取締役常務執行役員他1名

〈主な議論〉

①東北地方太平洋沖地震に伴う玄海原子力発電所の安全対策に対する取り組み状況報告

②再稼動に向けた技術的対策

③安全協定について隣接県である長崎県に範囲拡大を図るべき。

④住民説明会の開催を求める。

⑤やらせメール問題について

(2)原子力防災に関する考え方に基づく、松浦市の状況について

★参考人招致：松浦市副市長

〈主な議論〉

①安全協定の締結

②住民説明会の開催

(3)長崎県地域防災計画の見直し（県当局との集中審議）

〈主な議論〉

①液状化現象への対策

②災害の際の陸・海・空を利用した避難経路の確保

③避難所である学校の耐震化工事

総務委員長報告で登壇

長崎がんばらんば国体常任委員会及び実行委員会開催！

◆第69回国民体育大会の開催地（長崎県）の決定！

- 平成23年７月13日、公益財団法人日本体育協会理事会が開催され、第69回国民体育大会の開催地を長崎県とすることが決定され、開催決定書が交付された。
- 会期：平成26年10月12日(日)〈開会式〉～10月22日(火)〈閉会式〉11日間

◆会場地決定書授与

- 実行委員会会長から競技会場地の市町長に会場地決定書を授与

【諫早市の開催種目：７種目】

陸上競技、バレーボール、柔道
重量挙げ、フエンシング、カヌー
ゴルフ

活動スナップ

多長被爆体験者協議会総会で挨拶

総務委員会風景

指方バイパス開通式に出席

玄海原子力発電所を視察訪問